

巻	巻-号、年	タイトル	執筆者	キーワード	広告	Cat	Region
	5 2-1、1918.1				中央亜細亞図、民友社、合資会社富来洋行、奉天盛大堂薬房、服部時計店、越前屋呉服店、東京電燈株式会社、日本電燈株式会社、松下豆粕製造所、渡邊銀行、栗林合名会社、横浜電気株式会社、佐野鉄工所、一ノ瀬回漕店、至誠堂、武相新報社、やまと新聞社、株式会社東京堂、進文館、東洋拓殖株式会社、時事新報社、星製菓株式会社、合資会社東海堂書店、北陸館合資会社、梅原造船鉄工所、合名会社野崎商店、小西春雄、千登世、佐々木染之丞・太田恂三、久原房之助ほか41名		
		世界的大発明と製鉄自給策の確立	平山松治・千葉八起・大鐘彦市・内田良平・岩川興助	鉄の製産的能力、帝国の経済的位置、米国の禁鉄問題、製鉄自給策、平山博士の発明、日本刀		Pol	Japan
		新製鉄法発明に関する発表 新製鉄法発明の発表に就て				Pol Pol	Japan Japan
		大亜細亜主義復興の根本的先決問題 支那政局と本野外相及林公使交渉の急務 欧州戦争の原因及戦局の将来 大陸発展の好機 軍団編制の目標点 教育制度の改革を論ず	社説 内田良平 森孝三 早川鉄治 菱沼筑南 酒巻鷗公	対支問題、大和民族の天職、支那民族、支那事変、共和政治、軍国予算、国防政策・国防問題、行政整理論・増税論、軍機振肅、休戦問題、露国、哈爾濱の無警察状態、西比利独立、巴里の連合国会議、日本の出兵問題 本野外相、林公使 大戦前欧州の形勢、英独勝敗の分岐点、今後の経過 積極進取政策の勧め 四部編制と三部制、陸軍拡張、日支提携、露国の東方策 教育制度改革 齊魯の大観、泰山頂無地碑、孔子、済南、龍口築港、龍		ForPol ForPol ForPol ForPol Mil Pol	China Europe China Japan Japan
		渤海湾環遊記(三)	柳坡 小川運平	齊魯の大観、泰山頂無地碑、孔子、済南、龍口築港、龍 濰鉄道、山東、威海衛、青島、航路問題 産出額、輸入額、輸出額、銃鉄消費額、鋼材消費額、将来の需要見込額、生産費と売買価格、欧米各国の銃鉄産 インドの農業・農産物・耕作地 陝西省		ForPol	China
		我国に於ける最近の鉄需給趨勢 印度の農産力—英国の一大倉庫を見よ— 陝甘の数日—大陸旅行回顧の一節— 英首相ロイド・ジョージに與えて印度亡命者の心情を訴ふ(三) 中央亜細亜廻り(三) 露領中央亜細亜の史的研究—ササン王朝ご囁及び突厥の中亜侵入— 故的野半介翁の事蹟と人物 米人の見たる日米経済提携の危険(ミラルド・レビュー社説) 段内閣瓦解の内幕—北洋派の大分裂 天下三分の形勢— 軍閥と財閥より見たる支那の政局観 大暴動説の根源—過激派對東清長官の抗争、驕慢なる労兵会、戦慄せし一昼夜、無警察の哈市、労兵令の數蛇—	友山三郎 中西正樹 在米 ラジオバット・ライ 酒巻鷗公 長瀬鳳輔 上田黒潮	インド人の収入と生活、貧民 万寿山、圓明園、京漢鉄道		Pol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol	Japan India China India Asia Russia Japan USA China China
		段内閣瓦解の内幕—北洋派の大分裂 天下三分の形勢— 軍閥と財閥より見たる支那の政局観 大暴動説の根源—過激派對東清長官の抗争、驕慢なる労兵会、戦慄せし一昼夜、無警察の哈市、労兵令の數蛇—	在北京 肖衝 上海 西本白川 哈爾濱 近藤義晴	段内閣打倒の動き 北洋派軍閥(直隸系・安徽系)の分裂 大暴動説		ForPol ForPol ForPol	China China China

撃沈されたる英国の船舶 大正六年の回顧 西比利亜起原神話(中)―四十度以北の亜 細亜神話及び其地理― 北京名物相公物語 支那奇譚 印度童話	木村鷹太郎 杏花仙子 隅川	日本、支那、欧米 シベリアの神話 不思議な女盗人 賢い猿 別府晋介、北村長兵衛、池上四郎、武市熊吉、樺山資 紀、児玉利国 倭扇、日本刀、元寇、元代、明代、蝴蝶軍、日本刀の齋ら ず教訓	ForPol ForPol Culture Culture Culture Culture	Europe Russia China China India
東邦問題風雲録(六) 大陸に於ける倭扇と日本刀―日本勢力の 大陸発展史― 西征快心編(七) 支那劇梗概 法場換子	千山萬壑樓主人稿 後藤肅堂 故巖垣月洲先生戲著・故 武田洪疇和尚評唱 老沙場客	運勢(大日本帝国・寺内内閣・伊国・露国・土耳其・印度・ 支那・米国・英仏)、欧州戦争終息期、欧州出兵の是非	ForPol Culture Culture	Japan Japan Asia China
付録 大正七年世界運勢観 付録 新撰国家百人一首 付録 世界に於ける馬の発達と種類 付録 亜細亜の馬 付録 亜細亜各地の正月	福岡の人 徳永栄山 黒龍会編輯同人識 馮政局技師 丹下謙吉 騎兵中尉 長崎武	支那、印度、中央亜細亜、南洋		満州商船株式会社、大連自動車馬車株式 会社、亜細亜総覧、進文館、台湾銀行、合 資会社富来洋行
2-2、1918.2				
露国の将来と大亜細亜主義発揮の分岐点 有色人種の為に弁じて欧州人の反省を 促がす 対支政策を評して時局の收拾に及ぶ	社説 長瀬鳳輔 水野梅暁	過激派の運命、西比利亜独立問題、東部西比利亜の開 発、ブリヤード族独立問題、対英関係 ピエール・ロチ 支那政局勢力(安徽系・直隸系・交通系・進歩系・国民党 編成の沿革、三大特色(組織・兵員の志操・独特の戦 法)、通弊(各種計画の小規模・形式の拘泥・研究心の欠 乏・知識の欠乏・官僚的色彩) 潜航艇の価格・劣弱な威力、杜撰な潜航艇過重政策、艦 齢経過の無視 航空機に関する議論・世論、寄付・涙金、航空方策、山下 亀三郎批判 一匿名氏=近東問題研究者の論文、ジョルダン博士によ る序文 アフガンの現勢と態度 メソポタミア、ペルシャ湾、バクダード鉄道の文化的使命	ForPol ForPol ForPol	Russia Europe China
我陸軍の三大特色と其通弊	崇古山人		Mil	Japan
潜航艇偏重の海軍予算 帝国航空界の興隆策―附 山下亀三郎氏 の寄付行為を難す―	碧波樓主人 民間飛行家 立花了観		Mil Pol	Japan Japan
永久的平和の大道 印度問題に関連して注意すべき阿富汗 波斯湾の復古的形勢 特別記事 和鉄分析試験成績の発表	在紐育 一匿名氏 広瀬了乘 満川亀太郎		ForPol ForPol ForPol Div	Asia Asia
酸化鉄土壤成因に就て	平木緑朗	酸化鉄土壤の定義、岩石の風化作用、土壤の表層風化 及び深層風化、酸化物・水酸化物、土壤の生成に関する 物理科学的作用、土壤中成分の流動、有機物の分解作 用、菌類的作用、土壤の無機成分、分析成分比較表 支那政局、幣制施設、在外使臣の幣制奏議、幣制委員 会、ヴィゼリング氏、金為替か金本位か、幣制実施の鍵関	Div	
支那幣制改革の緊急と其方策(二) 独立宣言の黒龍州(露国農業植民の矛盾 とジレンマ) 印度の生産力(承前)―英国の一大倉庫を 見よ― 英首相ロイド・ジョージに與えて印度亡命者 の心情を訴ふ(四) 吉野に遊びて日本の国民性に感あり	豊田峽東 北西南東 友山三郎 在米 ラジオバット・ライ 英人 ビヤーンソン	黒龍州、ロシアの農業植民 インドの農産物・蚕糸業・家畜・森林、農業発達 trends、対 英食糧貿易、日印関係 強制的負担、軍人、インド人の渴望、多数民の困窮、英政 治家の詭弁	ForPol ForPol ForPol ForPol Div	China Russia India India Japan

白色人種の悲観	ジャパン・クロニクル紙 亜米利加飛行倶楽部会長 アラン・アール・ハウレー		ForPol	Europe
米国の大西洋横断飛行計画 独艇S九十号の行方 支那政局の前途 南伐不能の四大原因	氏所説抄訳 一乗組員の書簡 北京 村田孜郎 北京 支那人 文山	南方派、北方派、直隸派 四大原因＝地理・財力・人和・外交関係 中央における対立（馮と段・総督府と國務院）、地方における対立（四川・湖南など）、第一革命後における地方的 観念の勃興、名教礼儀の頹廢 過激派、露支関係	ForPol Mil ForPol ForPol	USA Germany China China
支那時局解決の煮え切らざる所以 局面転換の北満—露支の葛藤を憂ふ— 第四十議事に臨まんとする各政党の外交 と国防方針 北支那洪水後報 浦塩の近情 独塊対露講和交渉の経過 労働組合大会に於ける英国首相の演説 講和に関する米国大統領の教書 愛蘭の革命勃発気運	上海 西本白川 哈爾濱 近藤義晴 最近帰朝某氏談	政友会、憲政会、国民党 ウラジオストックの混乱	ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol	China Manchuri Japan China Russia Germany Europe USA Europe
露国の革命と波斯 モンタゴの渡印と自治運動の近状 在米印度人中立違犯事件公判中の一珍事 第四十議会前の日本 南北依然対抗の支那 冬期外交戦の欧米 日本上代の国防的城郭に就て 儒教は回教より出づ 倭寇史料—胡宗憲幕下の二秀才— 露領中央亜細亜の史的硏究—回教の勃興 と阿刺比人の中亜征服— 中央亜細亜巡り(四) 神鉄蘇現金神縁起物語 支那奇譚 印度童話	文学博士 大類伸 川村狂堂 後藤肅堂 長瀬鳳輔 酒巻鷗公 照山 佐々木安五郎 隅川	上代＝天智天皇～奈良朝、対外的国防城郭 儒教、回教 大陸史料、山本梯次郎、胡宗憲、徐・沈 アッシリアの歴史 洛陽、潼関 木娘	ForPol ForPol ForPol Pol ForPol ForPol ForPol Mil Culture Culture ForPol ForPol Culture Culture Culture	Russia India India Japan China Europe Japan China Japan Russia Asia Japan China India
2-3、1918.3		満州における排日運動、日支協約、鄭家屯事件、錦州事件、満蒙問題の根本的解決、現内閣の責任、支那南北の対峙と妥協、露国過激派、対露策、寺内内閣と戦争の目的、国防計画と衆議院、外交問題と政争、アメリカの貿易		Manchuria
排日問題と満蒙問題解決の急 日支交通路確立の急務—現海軍力を以て 支那海にのみ依るの不安 満蒙鉄道の急 設と日本海防備の完成— 支那連邦説の亡国論 日支親善根の源を論ず	社説 月孫生 氷山 北京 文山	日支関係、両国の陸上交通策、満蒙経営と海軍拡張、平時産業保護策 支那連邦説 同州同種同文の関係 従来兵式体操、軍事教練の効果、軍事教練に対する諸説、軍事教練の実施法 大演習飛行の失敗、阪元中尉の墜落 国難の行方、日独同盟の可能性、雲南境上の戦略鉄道、海軍充実の急務 大戦の根本的原因、英印関係	ForPol ForPol ForPol	China China China
普通学校に於ける軍事教練の真意義 陸軍航空隊改革の必要	陸軍中將 佐藤鋼次郎 鞍馬僧正		Mil Mil	Japan Japan
国防線の推移と南方亜細亜 世界の平和と印度	満川亀太郎 紐育 一匿名氏		ForPol ForPol	Japan India

亜細亜総覧、進文館、日本石油株式会社、
南満州製糖株式会社

資料 産業上より見たる比律賓群島(一)	友山三郎		ForPol	Asia
比群島の園芸及農業	友山三郎		ForPol	China
資料 支那棉花生産の概況	北原龍雄		ForPol	China
支那漫遊中の雑感	山崎寧		ForPol	China
英首相ロイド・ジョージに與えて印度亡命者の心情を訴ふ(五)	在米 ラジオバット・ライ		ForPol	India
独逸人の見たる世界戦争に於ける日本の位置	大学教授 ヨハン・リーゲル ルスベルゲル	伯林ディー・ヒルフェー誌 所載(大正六年八月号) 印度の政治国体(桑港ゼ・インデア・リペレーター誌 所載)、独人の見たるスエズ運河の将来、仏教の文化と基督	ForPol	Germany
印度自治期成会の陳情書			ForPol	India
討伐令の後	北京 村田孜郎		ForPol	China
支那時局変幻大事記	北京 文山		ForPol	China
支那人心の統一欲求熱と清朝復辟	上海 西本白川		ForPol	China
滿州排日の実情及其処断	奉天 北強生	土地商祖禁止令、排日の原因と由来、支那人の行動と根本的解決の必要	ForPol	Manchuria
恐るべき独逸勢力の東漸 見よ西伯利独探の跳梁……東洋攪乱は近づけり……帝国上下の猛省を要す	哈爾賓 近藤義晴	シベリアのポリシェヴィキと主要都市の現状 政府の方針(寺内首相・本野外相・勝田蔵相の演説)、質疑応答(対支・対欧米外交・国防一般・陸軍・海軍・植民地・東方調査局設置案)、第四十二回印度国民議會、講和に関する独宰相奥外相の声明、連合国最高軍事會議、独逸小露講和締結、馮總統の局部討伐令	ForPol	Russia
第四十帝国議會と外交及国防問題			Pol	Japan
東邦問題風雲録	千岳萬壑樓主人稿		ForPol	Japan
支那歴史地名考	黒龍会編集部		Culture	China
亜刺比治政間の中央亜細亜(露領中央亜細亜の史的研究)	長瀬鳳輔		ForPol	Russia
北方亜細亜に於る遊牧民の社会的生活	羽田亨		ForPol	Asia
琵琶新歌 蒙古襲来	葛生桂雨作歌・永田錦心		Culture	Japan
女性の歌と其時代	作曲		Culture	Japan
神鉄蘇現 金神縁起物語(承前)	ゆかり女		Culture	Japan
西比利亜起原神話(下)―四十度以北の亜細亜神話及び其地理―	照山 佐々木安五郎		Culture	Japan
支那雜観(一)	木村鷹太郎		Culture	Russia
印度ウダイプル土候の虎獵	萍生		Culture	China
印度童話	ヒマラヤ山人		Culture	India
2-4、1918.4				横浜正金銀行、東洋拓殖株式会社、進文館、三越呉服店、朝鮮銀行
西伯利出兵問題と国論統一の急	社論	独逸の東漸と東邦における帝国の位置、出兵と対支・印度問題、出兵区域問題、出兵と外交關係、出兵反対論、拳國一致の時機、出兵と米国の態度、単独講和後の露國、支那の内乱と帝国の処置、内田大使と独逸東漸問題	ForPol	Russia
西伯利現状觀察記	龍江漁史	過激派と独逸俘虜、哥薩克と独探、温和派、帰還兵、セメヨーノフ大尉	ForPol	Russia
西伯利事情	長崎武	位置、面積、人口、人種・民族、行政区画、在留日本人・日本公館・商店、沿海州、黒龍州、ヤクーツク州、後貝加爾州、イルクーツク県、鉄道、哈爾賓	ForPol	Russia
西伯利在住捕虜の現状	上海 ミラード・レビュー誌		ForPol	Russia
西伯利出兵問題	所載		ForPol	Russia
露領出兵の急務 露国民救済は日本の義務也	文学博士 建部遜吾	日本のシベリア出兵の正当性、東洋の平和維持	ForPol	Russia
	北西南東	日本のシベリア出兵の正当性、ロシア国民の救済	ForPol	Russia

出兵問題と物価調節の急務 国防問答 東亜永久自強策	柴田安正 碧波樓主人 文山	執筆者とその友人の国防に関する問答 支那の現状(中央政府・武人=軍閥・民心・外交) 満州の朝鮮人の人口・生活状態、朝鮮人の移住動機・種別、保護策 インド詩人タゴールの講演「君子と小人」の大意訳出 インド自治問題の現状	Pol Mil ForPol	Japan Japan China Manchuria a India India
満州に於ける鮮人保護問題 英国の君子と小人 印度の自治案 資料 産業上より見たる比律賓群島(二) 比群島の園芸及農業(下) 資料 露領亜細亜の耕地及農産物 資料 昨年支那の支那鉄道概況 資料 最近の日支借款 蒙古の大陸港鄭家屯	牛丸潤亮 印度 タゴール 丹野清 友山三郎 友山三郎		ForPol ForPol ForPol ForPol	Asia Russia China China Mongol
モンテゴと彼の使命	小川運平 印度 アーメリター・パート リーカー紙社説 独逸 デイヤー・ヒルフェー 誌所論 紐育 ファイナンシャル・ジ ヨナル紙所載 提橋覇璉 北京 村田孜郎 上海 西本白川		ForPol	India
戦争は何故に継続せらるるや			ForPol	Europe
戦乱と通商航路の異動 王道的前科犯人 呪はれた馮總統 排馮復段と復辟と我が態度		馮總統 排馮復段、復辟 外交一般(シベリア出兵問題)、国防一般(工業動員法案)、大正七年度予算、成立法案 ブラゴウエシチエンスク市	ForPol ForPol ForPol	Europe China China
第四十帝国議会と外交及国防問題(承前) ブ市騒擾の真相 露独境土勃の講和条約 支那歴史地名考 渤海湾環遊記(四) 威海衛に於ける倭寇碑 長安まで(中央亜細亜廻りの五)	黒龍会編纂部 柳坡 小川運平 後藤肅堂 酒巻鷗公 葛生桂雨作歌・永田錦心 作曲 ゆかり女 照山 佐々木安五郎 萍生 杏花仙子 ヒマラヤ山人 長谷川光太郎訳	倭寇史料	Pol ForPol ForPol Culture ForPol	Japan Russia Europe China China Japan Asia
琵琶新歌 哈爾賓の露 女性の歌と其時代(二) 神鉄蘇現 金神縁起物語(承前) 支那雜観(二) 支那の歌妓 印度ウダイプル土侯の虎獵(承前) 毫碌猫 印度童話の六			Culture Culture Culture Culture Culture Culture	Japan Japan Japan China China India India
2-5、1918.5				横浜正金銀行、大徳洋品店、茂木洋行、進文館、伊香保温泉、川村屋、熊澤商店、印刷局、黒龍会出版部、南満州鉄道株式会社
西比利出兵反対論の誤謬を正し再び朝野の猛省を促す 大日本興国策 西力東漸の反動時代来る 大正維新と国家の新施設 超越的西比利出兵論 南北妥協問題に就て	社説 内田良平 中野天門 滔天 宮崎虎蔵 大阪商船会社副社長・大阪商業会議所会頭 山岡順太郎 今井政吉 鄭孝胥	出兵反対論(出兵不必要説・西部戦線次第説・出兵無益説・露国の反感惹起説・米国の反感惹起説・財政困難説・)、ドイツの東漸に対する根本的準備の急務 西力東漸に対する反動、天命の行使と人物、現代の革新の方法、皇室と「民本」、世界的道義の基礎事業、 超越的出兵論、シベリアの状況、シベリアの覚醒、セミ中国における南北妥協問題	ForPol Pol ForPol ForPol	Russia Japan Russia China
日支親善の根本意義 露独関係を論じ日支関係に及ぶ 天下を取るの力を蓄へよ(規国談四)		日支親善の根本問題、日支経済同盟論、日支経済的結合の必要性 露独関係と日支関係の相似性 国事管見(先務四項)	ForPol ForPol ForPol	China Russia China

馮氏の両面主義	北京 文山	馮の中立主義＝両面主義批判	ForPol	China
独逸のものたらんとする波斯	筑紫次郎	波斯(ペルシャ)、英露協約(1907年)、ドイツの対ペルシャ政策(英露への反乱煽動)	ForPol	Germany
白耳義に於けるドイツの鴉策	吉村源太郎	白耳義(ベルギー)、ドイツの対ベルギー政策(フラマン独立運動の煽動など)	ForPol	Germany
印度帝国連邦論	広瀬了乘	英印関係、インドの「自治運動」、「印度帝国連邦」	ForPol	India
資料 産業上より見たる比律賓群島(三)	友山三郎	フィリピンにおける煙草栽培(中心地=カガヤン河流域、生産輸出品、「比群島煙草栽培法」対「米国栽培法」、馬尼刺煙草)	ForPol	Asia
資料 西伯利の苹果と品種改良	友山三郎	シベリアの野生リンゴ=「シベリヤン・クラブ・アップル」=「ベリード・クラブ」=「バイラス・パッカタ」	ForPol	Russia
資料 支那の鉄道と米國	上海 ミラード・レビユー誌	中国の鉄道状況、アメリカの中国における鉄道政策	ForPol	China
喇嘛教の実情(一)	本田久米子	喇嘛教(ラマ教)の歴史	Culture	Asia
我出兵問題と米國	ニューヨーク・アメリカン紙		ForPol	USA
西伯利を日本の手に委すべき乎	ミラード・レビユー誌		ForPol	Russia
米國の対支新計画	一米國人の觀察記		ForPol	China
露西亜の現状	独逸 ドクトル、クルート・フロエリツケ稿 陸軍騎兵		ForPol	Russia
独逸人の見たる騎兵の価値	中尉 長崎武訳		Mil	Germany
段祺瑞復活の後	北京 村田孜郎	段祺瑞、林公使、馮總統、南方派根絶策、梁士詒	ForPol	China
時局変幻の評記	北京 文山	奉天軍出動の黒幕、馮總統、段祺瑞、李純、梁士詒	ForPol	China
支那文明史と帝制	上海 西本白川	支那文明史=支那民族の存在史、徳富蘇峰、経綸、帝制(立憲君主制)復活の必要性	ForPol	China
欧州西部戦経過概要		西部戦線の戦況、陸戦隊浦潮上陸問題	ForPol	Europe
支那歴史地名考	黒龍会編集部		Culture	China
日露戦役殉国諸烈士事蹟	黒龍会編集部		Pol	Japan
サマン朝の興起(露領中央亜細亜史)	長瀬鳳輔		ForPol	Russia
長安(中央亜細亜廻りの六)	酒巻鷗公		ForPol	Asia
拙稿倭寇史に就て	後藤肅堂		Culture	Japan
琵琶新歌 旅順開城	葛生桂雨作歌・永田錦心			
女性の歌と其時代(三)	作曲		Culture	Japan
神鉄蘇現 金神縁起物語(承前)	ゆかり女		Culture	Japan
支那雜観(三)	照山 佐々木安五郎		Culture	China
新古支那逸話(一)	萍生		Culture	China
支那名優譚(上) 支那劇雜話の四	橋杵生		Culture	China
馬鹿の功名 印度童話の七	老沙場客		Culture	China
	長谷川光太郎訳		Culture	India
		東亜煙草株式会社、細川組、南満州撫順煉瓦製造組合、日清汽船株式会社、大倉組、東京電燈株式会社、茂木洋行、熊澤商店、利根発電株式会社、横浜電気株式会社、渡邊銀行、畔蒜辰次郎、黒龍会出版部、服部時計店、茂木銀行、東洋炭鉱株式会社、進文館、越前屋呉服店、矢野上甲合名会社、矢野上甲合名会社出張所、上甲仲買店、上甲信弘商店、大徳洋品店、菊水軒、日本ジャム製造所、一ノ瀬回漕店、伊香保温泉、朝鮮銀行		
		シベリアにおけるアメリカの活動情報(過激政府との交渉、鉄道敷設権獲得の動きなど)、日米宣言(石井・ランシング協定)の反古、出兵の必要性、	ForPol	Russia
西伯利に於ける米國の活動と出兵問題	社説		ForPol	China
日支軍事協約の成立	社説			

支那南北の抗争	社説		ForPol	China
欧州決戦の経過	社説		ForPol	Europe
独逸同盟の改訂説と独逸の狼心	社説		ForPol	Germany
漢堡よりヘラートへ	社説		ForPol	Germany
大日本帝国の天職と世界的立脚の基礎	内田良平	欧州大戦、世界救済事業、シベリア出兵	ForPol	Japan
西伯利出兵断行の急務	干城生		ForPol	Russia
出兵反対意見の誤謬	白眼逸士		ForPol	Russia
次の戦争は国家総動員	陸軍中将 佐藤鋼次郎	日支提携の必要性、国家総動員の組織的準備、興国的	Mil	Japan
国防問答(二)	碧波樓主人	気風の喚起、世界各国の黄金中毒症	Mil	Japan
対支諸問題	平岡小太郎	執筆者とその友人の国防に関する問答	ForPol	China
		在支英人の態度、幣制統一問題、支那留学生		
		中国の教育制度、教育の現状、教育振興策(日本語教育		
		の導入の必要性)	ForPol	China
		『亜細亜時論』2月号掲載写真「亜細亜の西門」、土国(土		
		耳格=土耳其=トルコ)、ハルマゲドン、トルコ分割案、		
		パーカー氏の亜細亜土耳其論、アントロー伯の埃及(エジ	ForPol	Asia
		国民自由処決主義、民族自決主義、インド・ロシアの状況	ForPol	India
		鼈甲亀、南洋諸島	ForPol	Asia
亜細亜の西門	満川亀太郎			
国民自由処決主義と印度	丹野清			
資料 鼈甲亀養殖の有望	老獭生			
資料 産業上より見たる比律賓群島(四)				
比群島の園芸及農業	友山三郎	米作について	ForPol	Asia
支那の農業	ミラード・レビュー紙所載		ForPol	China
山東北岸遊記	小川運平	龍口	ForPol	China
土爾扈特親王と語る	酒巻鷗公	土爾扈特親王(モンゴルの一部族長?)との対談	ForPol	Mongol
喇嘛教の実情(二)	本田久米子	喇嘛教(ラマ教)の教義	Culture	Asia
		ホーリングトン・張(支那大総統秘書官兼軍事委員)会談		
		(ミラード・レビュー紙掲載)、中国側の要求内容(国家的		
		存在の明確化・義和団事件賠償金の取り消し・関税自主		
		権の付与・租借地の還付・秘密外交の全廃)	ForPol	China
講和会議に支那の希望する条件	米人 ホーリングトン			
	リテラリー・ダイゼスト誌所			
	載			
独逸の印度侵入路	印度 ベンゴリー紙所載		ForPol	India
印度帝国の予算	編輯子		ForPol	India
印度近事			ForPol	India
		寺内内閣の内政不干渉主義に基づく対支政策(借款政		
		策)への批判	ForPol	China
誤れる対支政策	北京 村田孜郎	支那の政治中心=日本、支那問題は日本の態度次第、		
対支政策の要諦 一に依りて日本の態度	上海 西本白川	徹底的不干渉主義の肯定	ForPol	China
如何に在り		対シベリア二大策(積極策=シベリア全体の鎮圧と過激		
		派の一扫、消極策=貝加爾湖以東の反過激派の援護)、		
		中野天門の超越的出兵論への批判	ForPol	Russia
対西伯利二大策 貝加爾以東と烏拉爾以	哈爾賓 近藤義晴		ForPol	China
東			ForPol	China
日支軍事協定真相	黒龍会編集部		Culture	China
支那歴史地名考(八)	黒龍会編集部		Pol	Japan
日露戦役殉国諸烈士事蹟(下)	文学博士 大類伸		Culture	Asia
東洋文明と西洋文明との根本的差異				
サマン朝時代に於ける中亜国民の一般状				
況(露領中央亜細亜の史的研究)	長瀬鳳輔		ForPol	Russia
長安(中央亜細亜廻りの七)	酒巻鷗公		ForPol	Asia
拙稿倭寇史に就て	後藤肅堂		Culture	Japan
	葛生桂雨作歌・永田錦心			
	作曲			
琵琶歌 新作常陸丸	ゆかり女		Culture	Japan
女性の歌と其時代(四)	照山 佐々木安五郎		Culture	Japan
神鉄蘇現 金神縁起物語(承前)	萍生		Culture	China
支那雜観(四)	橋杢生		Culture	China
新古支那逸話(二)				

遺形の守り袋 印度童話の七

長谷川光太郎訳

Culture India

11 Mil

黒龍会関
係資料集6

巻	巻-号、年	タイトル	執筆者	執筆者情報	キーワード	広告	Cat	Region
6	2-7、1918.7	本誌一周年を迎ふ				日本郵船(株)、塩水港製糖拓殖(株)、日本生命保険(株)、古川鉱業(株)、服部時計店、村井銀行(株)①、渡辺銀行(名)、田中銀行(株)、大阪電気分銅(株)、星製薬(株)、トモエ商会、横浜電気(株)、伊香保温泉、三越呉服店①(東京)、広文堂、大阪商船(株)、三越呉服店②(大阪)、久原鉱業(株)、岡部菊太郎商店、矢野上甲(名)、矢野上甲(名)出張所、上甲仲買店、上甲信弘商店、上甲信弘、越前屋呉服店、本間事務所、一ノ瀬回漕店、渡辺船渠、川村屋、横浜型染(名)、熊沢商店、進文館、北海拓殖銀行、日本電燈(株)、中央商業銀行(株)、中井銀行(株)、村井銀行(株)②、秋山砂糖部、牧野暎次郎、茂木洋行、鈴木商店(名)、松昌洋行		
		対露問題と米国の態度 コンノート殿下の来朝	社説 社説		対露問題と連合国、米国の過激派政府(レーニン政府)援助、帝国軍隊出動の急務 アーサー・コンノート=英国王室 アウトルツク誌記者メーソンの質問に対して、「日本は全然孤立の位置に立つを不相当とする場合、国際状態の急変止み難き際は、独逸と同盟するやも測られず。然れども予の現在見る所を以てすれば、斯かる危険は絶無にして、連合諸国と日本との関係は以前今日の儘持続せらるゝものと確信す」と答弁。 要件=日支協定・日支提携を基礎	ForPol ForPol	Russia Europe	
		寺内首相の所謂失言問題について 西伯利出兵の要件 大総統改選 独軍の攻勢と連合軍の前途 獨軍の攻勢運動	社説 社説 社説 社説 社説			Pol ForPol ForPol Mil Mil	Japan Russia China Germany Europe	
		独逸の東進と亜細亜の防衛策(連合国の猜疑心一掃と誠意協力)	酒巻鴉公		亜欧交通の大公道(北路・中路・南路)、独逸の東方政策、東方進出の四大道路、独逸東進の重点、陽攻と本攻、協同作戦、第二~四防世道人心と国家の興廢、忠孝=国民道徳の基調、鷹司公爵家の結婚事件、押川長官の祭葬料、踏切番人の死と時事新報の言論 世界の帝者、天皇、憲法、御稜威、帝者の軍備、「自強将命」 機械(科学)の力より肉の力、西部戦線、独軍の大攻勢	Mil	Germany	
		世道人心の危機	上泉徳彌	海軍中将		Pol	Japan	
		国防問答(三)	碧波樓主人			Mil	Japan	
		肉弾戦か機械戦か	菱沼右一 ウオンツシエー・ツアイツ ング紙	国民新聞記者		Mil	Europe	
		独逸人の対日本感 戦時財政に就て	柴田安正			ForPol ForPol	Germany Europe	
		西伯利視察の所感	布川孫市	農商務省囑託	欧州各国(英・仏・独)の第一次大戦の戦時財露人の希望、広大な西伯利と出兵の困難さ、独逸俘虜とロシア兵、西伯利における日本人	ForPol	Russia	

南方亜細亜の一角 資料 上海生糸業の金融につきて 資料 西伯利アルタイ地方の動物(新発見の野獣) 好漢セミヨーノフ セミヨーノフ軍訪問記 中日青年親善会の近状	満川亀太郎 小美謎潔 友山三郎 白眼逸士 三角二郎 安藤萬吉氏談	哈爾賓	タイにおける諸問題(緬滇国境問題・・仏領インドシナ問題・タイ問題・半島縦断鉄道・シンガポールの新軍港・蘭領インド問題・アンダマン島・華僑問題・印緬連絡問題・人種宗教問題・邦人発展問題)、鉄道関係(緬甸鉄道・タイ鉄道・マレー鉄道・仏領インドシナ鉄道)	ForPol ForPol	Asia China
印度近事 米誌の日支中傷振り 軍閥の寵児徐樹錚 支那時局收拾策と日本の態度 基本を揣 羽振りよき張作霖	編輯子 村田孜郎 西本白川 遠山大八郎	北京 上海 奉天	セミヨーノフ ハルビン、セミヨーノフ 中日親善会(目的・成立経過・事業・会員の注 自治運動者渡英差止、ペーサント夫人演説、 革命党の強奪、密偵殺しの裁判、インド教育費 の質問、インドの商工業・実業・陸軍費・教育、 インド人の年齢と健康・人口の増減、宣教師の 対東洋方針、アイルランド運動とインドの圧 制、白檀製油場、 上海ミラードレビュー誌「支那に於ける日本の 徐樹錚 張作霖 ホルワツト東清鉄道長官、プレシコフ騎兵大 将、コルチヤク提督、ポポフ副領事、セミヨーノ 日支軍事協定	ForPol ForPol ForPol ForPol	India USA China China China
哈爾賓政界の巴状戦 日支軍事交換公文 支那歴史地名考(九) 蒙古旅行記(上) サマンの滅亡(露領中央亜細亜の史的研 長安(中央亜細亜廻りの八) 新作琵琶歌 高山彦九郎 女性の歌と其時代(五) 支那文話 支那名優譚(中) 支那劇雑話の四	近藤義晴 黒龍会編集部 吉原銀次 長瀬鳳輔 酒巻鴉公 長崎武作歌・永田錦心作 ゆかり女 中野江漢 老沙場客	哈爾賓 在北京	韓信、項羽(楚軍)、劉邦(漢軍)	ForPol ForPol Culture ForPol ForPol Culture Culture Culture	Russia China China Mongol Russia Asia Japan Japan China China
君府の回教行事 馬鹿の功名 印度童話の七	曾水漁郎 長谷川光太郎訳		回教、「神の夜」(陰暦9月27日=ラマダンの日)の行事	Culture Culture	China India
2-8、1918.8	嗚呼亡国の朕兆 西伯利出兵と政党の横 東洋平和の責任と米国の提議 連合諸国浦塩出兵 政党と屈従外交 自主的出兵の急務	社説 社説 社説 社説 社説	シベリア出兵問題	ForPol ForPol ForPol ForPol ForPol	Russia USA Russia Japan Japan
			茂木洋行、江口鉄工所、鈴木製油(株)、 加藤重利、横浜実業銀行(株)、横浜実 業貯蓄銀行(株)、横浜中央銀行(株)、 横浜中央貯蓄銀行(株)、左右田銀行 (資)、左右田貯蓄銀行(株)、七十四銀 行(株)、横浜貯蓄銀行(株)、戸部貯蓄 銀行(株)・太田支店・伊勢町出張所、越 前屋呉服店、日本石油(株)、東洋製糖 (株)、富士製鋼(株)、七十四銀行(株)・ 茂木洋行(名)、大阪電燈(株)、進文館、 横浜正金銀行		

2-9、1918.9

拳国大覚醒の機
出兵後に於ける帝国の方針
チエツク援助と英米の態度
米国の対支経済活動
日米宣言と米国の態度
広東軍政府の承認運動
独軍の退縮と戦局の前途
西伯利経済援助委員会
レーニンの没落

社説
社説
社説
社説
社説
社説
社説
社説
社説

シベリア出兵、拳国一致、

泰平公司、大連取引所信託(株)、炭坑
汽船(株)石門塞炭坑、横浜正金銀行天
津支店、大倉洋行、三井洋行北京出張
所、大阪商船(株)天津支店、古河鉱業
会社(名)・古河商事(株)大連出張所、田
中商会(資)、松茂洋行、天津商工銀行
(株)、広文堂、日本郵船(株)天津支店、
進文館、熊沢商店、横浜市街自動車会
社(株)、曾和洋行(株)、伊香保温泉、ト
モ工商会、茂木洋行(名)、朝鮮銀行

ForPol Russia
ForPol Japan
ForPol Europe
ForPol China
ForPol USA
ForPol China
ForPol Europe
ForPol Russia
ForPol Russia

米価調節の根本方策

内田良平

米価高騰による大騒動＝米騒動、日本古来の
米の需要供給法、土地兼併の弊害、米価調節
米価高騰の原因＝通貨の数量の異常な膨
張、政府の対応＝米価調節の關係不一致→
廉売、その他の対策案＝公定価格の設定、物
価調節の根本義＝通貨縮小

Pol Japan

米価調節の根本義 通貨を収縮すべし

浜口雄幸

シベリア各勢力(過激派・独塊捕虜軍・ホル
ワット政府・セミヨーノフ軍・西伯利政府・オムス
ク新政府など)の特色、主張点＝ホルワット政
府への援助・それによる独立したシベリア国建
支那の革新

Pol Japan

西伯利の将来
先づ速に支那問題を解決せよ

夏秋亀一
長島隆二

飛行界(航空界)、不振の原因＝製造機会(製
造所)なし・出資なし、指導者層の状況、民間
の現況、外人飛行

ForPol Russia
ForPol China

憂ふべき我が飛行界
資料 産業上より見たる比律賓群島(六)
比群島の園芸及農業

筑紫次郎
友山三郎

製紙料植物、油料植物、製糖原料、酒精原
料、芳香油原料植物

Pol Japan
ForPol Asia

誰か帷幄の材たる(上)

崇古山人

歴代の参謀総長、現総長・上原勇作、参謀本
部、次期総長候補

Mil Japan

浦塩雑感

中山逸三氏談

過激派、チェコ・スロヴァキア、日本、アメリカ、
在外日本領事の態度

ForPol Russia

申江の畔にて
天明の打ち毀し騒動

血潮子
老獭生

上海、支那巡查暴行事件後の状況・新聞記
事・噂、イギリスの態度、救国団(日支軍事協
約に反対して上海に引き揚げた中国人留学生
天明の打ち毀し騒動(天明7年)

ForPol China
Pol Japan

在支英米人の共同動作と日支離間の毒筆

日本の対支政略、日本人衝突問題、借款団の
復帰

ForPol China

米人の見たる日本の対支借款観
印度人の憤慨(6月15日印度新聞ベンゴ
リー所載摘録)

西本白川

ダビッド・フラッツァール(ロンドンタイムス・北
支日報の北京通信員)の評価

ForPol China

援北撫南策と米國

西本白川

上海

医学博士ナエールの渡英
アメリカの対支借款加入声明、援北撫南策
武断政策、私争選挙(段・馮の大総統選挙)、
買収運動、日本軍の満州里出動

ForPol India
ForPol China

支那の分裂
好漢吳佩孚

雲蓋生
紫華

北京
北京

吳佩孚

ForPol China
ForPol China

	日本戯曲に於ける滿蒙西伯利舞台(上) 竹田、近松等の『奥州安達原』 女性の歌と其時代(六) 漢中道(中央亜細亞廻りの十一)	木村鷹太郎 ゆかり女 酒巻鴉公		滿州・蒙古・西伯利などは八幡太郎義家の征服地と主張、竹田和泉・近松半二などの戯曲『奥州安達原』	Culture Culture ForPol	Japan Japan Asia
	印度の美術とタゴール 支那の魔界(一) 神鉄蘇現 金神縁起物語(承前) 支那文話(承前) 四人のお友達の話 印度童話の十一	ヒマラヤ山人 遊仙逸史 佐々木安五郎 中野江漢 長谷川光太郎訳 葛生桂雨作歌・永田錦心 作曲	照山 在北京	ラビンドラナス・タゴール(インドの詩人)、インド美術	Culture Culture Culture Culture Culture	India China Japan China India
	新作琵琶歌 巴布札布軍				Culture	Japan
2-11、 1918.11	この内憂外患を奈何	社説		大連取引所信託(株)、越前屋呉服店、市川莫大小製造工所、平沼銀行(株)・平沼貯蓄銀行(株)、大連取引所銭鈔信託(株)、東洋拓殖(株)大連支店、西川光太郎商店、満州興業(株)、トモエ商会、茂木洋行	Div	Japan
	本誌の発売禁止に就て 国体擁護運動と大日本帝国々民の忠勇的威力の利鈍 [国体擁護運動記事] 大阪朝日新聞国賊的記事摘要 [国体擁護運動記事] 浪人会記事 [国体擁護運動記事] 国体論に関する疑義を宣明す 時代の改革は皇室と国民の協力に依る [国体擁護運動記事] 大正維新と民心転換の機 [国体擁護運動記事] 社会の木鐸か 社会主義の毒鐸か [国体擁護運動記事]	社説		本誌前号の発売禁止、対支政策 発売頒布禁止の理由＝社説「米国の鉄道欲と在支英米人氣質」、小川運平「出兵善後策」に英米人の感情を損なう字句があるため	Div	Japan
	天討国賊 [国体擁護運動記事] 西伯利亜の戦場より [国体擁護運動記事] 池田生等の村山龍平制裁問題に就て [国体擁護運動記事] 慷慨餘沫 [国体擁護運動記事]	内田良平 小川運平 佐々木安五郎	照山	浪人会、大阪朝日新聞、朝日新聞撲滅運動 国体祝語記事、売国的論評記事、軍隊精神攪乱記事 国体擁護問題協議会、浪人会 大阪朝日新聞＝逆賊・非国民、皇統連綿金匱無欠の大日本帝国の歴史＝皇室と国民の協力による権臣閥族打破・社会の廓清の歴史 大和魂、精神教育、君子国、大阪朝日新聞＝国賊、言論機関・政治の刷新	Pol Pol Pol Pol	Japan Japan Japan Japan
	我が産馬事業を滿蒙に移せ 総統就任と南方の態度	牛丸潤亮 村田孜郎	北京	社会の木鐸、新聞紙の種類(三級)分け 浪人、悪魔殿・首悪三姦＝大阪朝日新聞社・村山龍平社長・鳥居素川・大山郁夫・長谷川如	Pol Pol	Japan Japan
	允に其中を執れ 寺内前内閣の日支經濟的提携の功蹟 東部西伯利視察の一端	西本白川 中野江漢 森生	上海 在北京	池田弘寿(皇国青年会)、村山龍平(大阪朝日新聞社社長)	Pol Pol	Japan Japan
	西伯利亜雜観	おうこう生		主要交通機関・活兵器＝馬、産馬事業、滿蒙徐世昌、南方派 南北対立、允に其中を執れという妥協の態度が必要と主張 対支金融の整備改善、対支(政治・經濟)借款 浦塩市の状況、各国兵士の状況 長春、哈爾濱、海拉爾、満州里、オーノン河鉄橋、乞塔市、独塊俘虜	Pol ForPol	Manchuria China
	北滿雜観	中西正樹		哈爾濱、長春、アヘン密売、東清鉄道	ForPol	Russia Manchuria

	東部西伯利亜の鉱産(下)	独逸内務省編		後貝加爾州、金・鉄・石炭・銀・鉛・錫・硫黄 「遼東時報誌」(英人経営)、「ミラード・レ ビュー」誌(米人経営) 後漢時代、三国時代	ForPol	Russia
	英米両国人の排日言論一端 支那歴史地名考(十二) 平涼(中央亜細亜廻りの十二) 日本戯曲に於ける満蒙西伯利舞台(中) 竹田、近松等の『奥州安達原』	黒龍会編纂部 酒巻鴉公			ForPol ForPol ForPol	Europe China Asia
	新作琵琶歌 許斐少佐 支那劇解 思凡 支那文話(承前) 支那の魔界(二) 二人の大馬鹿の話 印度童話の十二	木村鷹太郎 葛生桂雨作歌・永田錦心 作曲 近水樓主人 中野江漢 遊仙逸史 長谷川光太郎訳	在北京		Culture Culture Culture Culture	Japan China China India
2-12、 1918.12				台湾銀行(株)、塩水港製糖拓殖(株)、 服部時計店、東京電燈(株)、渡邊銀行 (株)、田中銀行(名)、大阪三越呉服店、 久原鉱業(株)、日本郵船(株)、大連取 引所信託(株)、東京三越呉服店、横浜 正金銀行		
	講和条件を具して委員諸氏に望む 世界 人物の大集会と我帝国の委員	社説		(第一次世界大戦の)講和条約11項(①東洋 平和の保障に対する列国の承認、②中国・シ ベリアにおける日本の優越特殊地位に対する 列国の承認、③日本の青島に対する特権・山 東鉄道その他の付帯的各種権利に対するドイ ツの承認、④日本の占領した南洋諸島のドイ ツから日本への譲与、⑤満蒙に関するロシア の諸条約に対する連合各国の廃棄の承認、⑥ 東清鉄道と烏蘇里・黒龍諸鉄道のロシアから 日本への譲与、⑦ロシアによるシベリアの利権 の開放、⑧ロシア領カラフト・勘察加のロシア から日本への譲渡、⑨人種的偏見の打破・東 洋人特に日中両国人に対する同等の特権の 付与に対する列国による誓約、⑩列国による 東洋の領土に対する従来への抑圧政策の改善・ 土民不平の因子の除去、⑪列国による通商上 の機会均等主義の尊重・壟断的保護政策の不 日支親善が外交的辞令にすぎない理由、日本 の東洋平和確保に対する忠実性、講和条約に 提出すべき日本の要求条件	ForPol	
	内外を欺瞞せる対支政策 講和会議に提 出すべき第一条件 対支問題の大危機 米国公使の支那に於 ける万国委員会建言 小幡公使に望む	内田良平 安藤萬吉 村田孜郎	於北京 北京	駐支アメリカ公使ラーニツシの建言 小幡駐支公使 支那の中間勢力派=進歩党(旧立憲会)=研 究系 統帥権の統一、統一主義、オルガニゼーション (組織)	ForPol ForPol	China China
	支那の中間勢力と対外関係 世界大戦に於ける各国の統一状態 戦争 と統一主義	西本白川 佐藤鋼次郎	上海 陸軍中将		ForPol	China Mil
	英吉利の国家統一策	吉村源太郎		イギリス帝国(本国・植民地)の国家統一、統 一策3案(①本国・自治植民地より選出した者 による帝国議会の設置、各自治植民地より若 干名を本国の議会に選出、③帝国全般に関係 する事項=外交・それに伴う財政を議決するた めの議会と政府の設置)、帝国軍事内閣	ForPol	Europe

米国戦勝の理由 開戦当初の仏国を顧みて	植原悦二郎 三浦彌五郎	アメリカの優勢な地位の確立の原因(①アメリカ国民の国家観念、②アメリカの教育、③ウィルソン大統領、④資本と労働との調和、⑤人材抜擢、⑥豊富な物資) フランス 第1回(10月29日、神戸・湊川神社前の日本劇場)、第2回(30日、大阪・北区老松町北劇場)、第3回(31日、大阪・堀江座)、第4回(31日、京都・青年会館)、第5回(11月1日、大阪・堺市大濱通りの公会堂)、第6回(2日、京都・岡崎町の公会堂)、第7回(3日、大垣・実福座)、第8回(4日、名古屋・国技館)、第9回(5日、伊勢山田・帝国座)、第10回(6日、桑名・中橋座)	ForPol ForPol	USA Europe
国体擁護運動第一回遊説記 [国体擁護運動記事]	葛生能久		Pol	Japan
政教社及び吉野作造氏の誣妄言論に対する浪人会の態度 [国体擁護運動記事]	浪人会同人	浪人会、吉野作造、政教社	Pol	Japan
政教社訪問記 [国体擁護運動記事]	狼嘯月記	政教社、三宅雪嶺	Pol	Japan
法学博士吉野作造氏訪問録 [国体擁護運動記事]	柳坡記	吉野作造	Pol	Japan
竹筥返詩 駁「日本及日本人」評林 [国体擁護運動記事]		漢詩集	Pol	Japan
国体擁護運動に関し「日本及日本人」記載の誣妄を弁駁す [国体擁護運動記事]	浪人会諸同人	『日本及日本人』	Pol	Japan
『日本及日本人』浪人会譏諷の裏面 政教社及三宅雪嶺氏と大阪朝日新聞との関係を解剖す [国体擁護運動記事]	葛生氷山	政教社、『日本及日本人』、三宅雪嶺、大阪朝日新聞	Pol	Japan
浪人会委員諸氏が政教社及三宅博士を訪問したるの記事を読むで感あり [国体擁護運動記事]	天宿狼星座主	政教社、『日本及日本人』	Pol	Japan
米騒動と大阪朝日新聞煽動の事実 [国体擁護運動記事]	北口房吉	米騒動、大阪朝日新聞、大西利夫(社会部記者)	Pol	Japan
大阪朝日新聞被告事件判例 [国体擁護運動記事]			Pol	Japan
村山龍平制縛事件及び予審決定書 [国体擁護運動記事]			Pol	Japan
西伯利亚雑信	一探検児	チタ	ForPol	Russia
東部西伯利亚の農産(独逸内務省編に拠ロシアの人口)	筑紫次郎訳	後貝加爾州、黒龍江州、沿海州、堪察加州 地理的分布、人種別、宗教による分布	ForPol ForPol	Russia Russia
アンダマン諸島の懲役場と印度国事犯人の近状	ヒマラヤ山人	アンダマン諸島=インド最大の懲役場、監獄署長・官吏による国事犯囚人への虐待	ForPol	India
英米人の我が国体呪詛		日本の対支政策と国体、独裁主義	ForPol	Europe
支那歴史地名考(十三)	黒龍会編集部 葛生桂雨作歌・永田錦心	晋代	Culture	China
新作琵琶歌 亡国露西亞	作曲		Culture	Japan
支那文話(承前)	中野江漢	在北京	Culture	China
支那の魔界(其二)	遊仙逸史		Culture	China